



高校生が溶接技術を競ったコンテスト（県溶接協会提供）

高校生ものづくりコンテスト県大会

高橋さん（鹿角）優勝

溶接部門

高校生ものづくりコンテスト 上市のポリテクセンター秋田の溶接部門の県大会が、湯で開かれた。7校から17人が

出場し、個人は鹿角高校2年の高橋翔弥さん、団体は大館桂桜が優勝した。個人の部で優勝した高橋さんは県代表として東北大会に出場する。

024年度から高校生ものづくりコンテスト全国大会の正式種目となり、東北大会の優勝者が全国大会に出場する。（佐藤千華）

優勝以外の上位は次の通り。（敬称略）

- ▽個人 ②高橋瑛士（大館桂桜2年）③五十嵐大成（同）
- ▽団体 ②大曲工業③秋田工業

7日に開催した。出場した生徒は、2枚の鉄板をつなぎ合わせる課題に挑戦。出来上がったものの外観、超音波検査による溶接の正確さなどが審査された。

大会は、ものづくりの技術向上を目的に、県溶接協会と県高校教育研究会工業部会が開催している。溶接部門は2